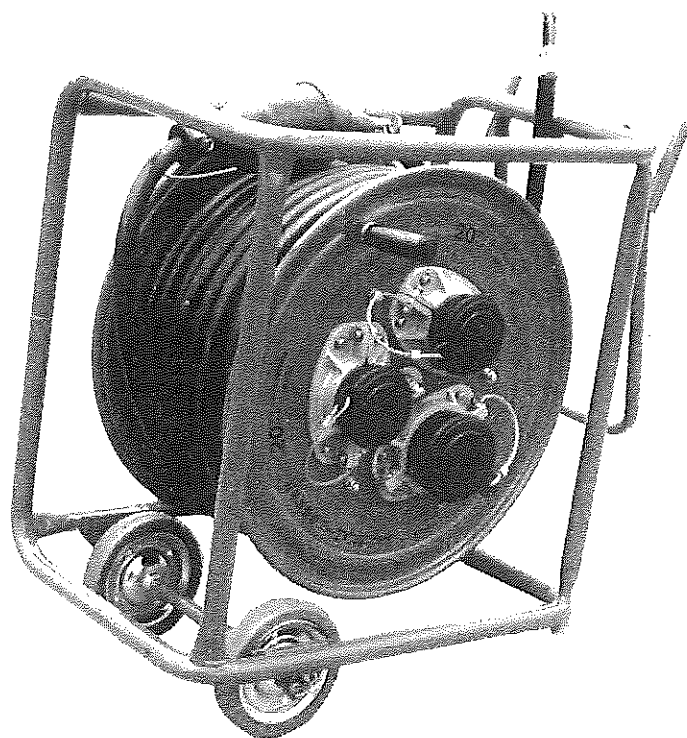


# 電源延長用コードリール パワーリール 取扱説明書



★お買い上げありがとうございます。ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

製造元

**EXEN エクセン株式会社**

発売元

## ☆ 安全情報

- ☆ この製品は、電源延長用ケーブルと分電盤を一体化したコードリールです。電源を延長する目的以外では使用しないで下さい。
- ☆ 製品の安全性については、十分に配慮していますが、この説明書の警告、注意をよく読んで正しくお使い下さい。また、この製品で使用する機器の取扱説明書もよくお読み下さい。
- ☆ 下記の表示は、万一にも他人や自分に障害や損害を与えることのないように、この製品を使用して頂く為の警告表示・注意表示です。



### 警告

(WARNING)

【警告】は、死亡又は重傷を負う可能性のある危険な状況を示す表示です。



### 注意

(CAUTION)

【注意】は、軽傷または中程度の障害を負う可能性のある危険な状況を示す表示です。

## ⚠ 警告

(死亡事故を受けない為に)

- ⚠ この製品を使用する場合は、漏電遮断器を設置した電源で使用して下さい。感電する恐れがあります。
- ⚠ 電源の通電中におけるプラグの抜き差しは、行なわないで下さい。感電する恐れがあります。
- ⚠ この製品は、商用200V専用です。200V以外の電源では使用しないで下さい。感電する恐れがあります。
- ⚠ この製品を使用する場合は、アースを必ず接地して下さい。感電する恐れがあります。アース線は、緑色の線です。
- ⚠ この製品を移動する場合は、必ず電源を切って下さい。感電する恐れがあります。

## ⚠ 注意

(障害や損害を受けない為に)

- ⚠ ケーブルをドラムに巻いたままの状態で使用すると、ケーブルが発熱します。ケーブルは、全部引き出した状態で使用して下さい。
- ⚠ 使用機器のプラグとパワーリールのコンセントは、確実に接続して下さい。接触不良になりますと、発熱・火災の原因になります。

## ○ ま え が き

この度は、電源延長用コードリール“パワーリールK”をお買上げ頂き、ありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読んで下さい。

この製品を十分に理解して、適切な取扱いと点検整備を行ない、いつまでも安全に効率よく使用されるようお願い致します。尚、この取扱説明書はお手元に大切に保管して下さい。

## も く じ

☆ 安全情報	1	○ 各部の名称	5
△ 警告	2	○ 接続方法	6
△ 注意	2	○ 使用後の清掃・搬出	7
○ ま え が き	3	○ 保管方法	7
○ 安全		○ 点 検	7
△ 注意	4	○ 故障診断	8
作業上身を守る為に			
△ 注意	4	○ 仕 様	8
未永く使用して頂く為に			
		○ 製品寸法	8

## ○ 安全

### ⚠ 注意

(作業上身を守る為に)

- この製品を電源に接続する場合は、必ず電源のブレーカを“OFF”にして下さい。感電する恐れがあります。
- この製品を点検する場合は、電源からプラグを必ず抜いて下さい。感電する恐れがあります。
- この製品を移動する場合は、必ず電源を切って下さい。感電する恐れがあります。

### ⚠ 注意

(未永く使用して頂く為に)

- プラグは、接触不良にならないよう確実に接続して下さい。接触不良は、故障の主な原因の一つです。
- ケーブルの引出しをする場合は、あまり強い力で引っ張らないで下さい。導体が断線する恐れがあります。
- この製品の使用可能台数は、定格容量を厳守して使用下さい。
- ケーブルの上に重いものを乗せたり落したりしないで下さい。ケーブルが切れて故障する恐れがあります。

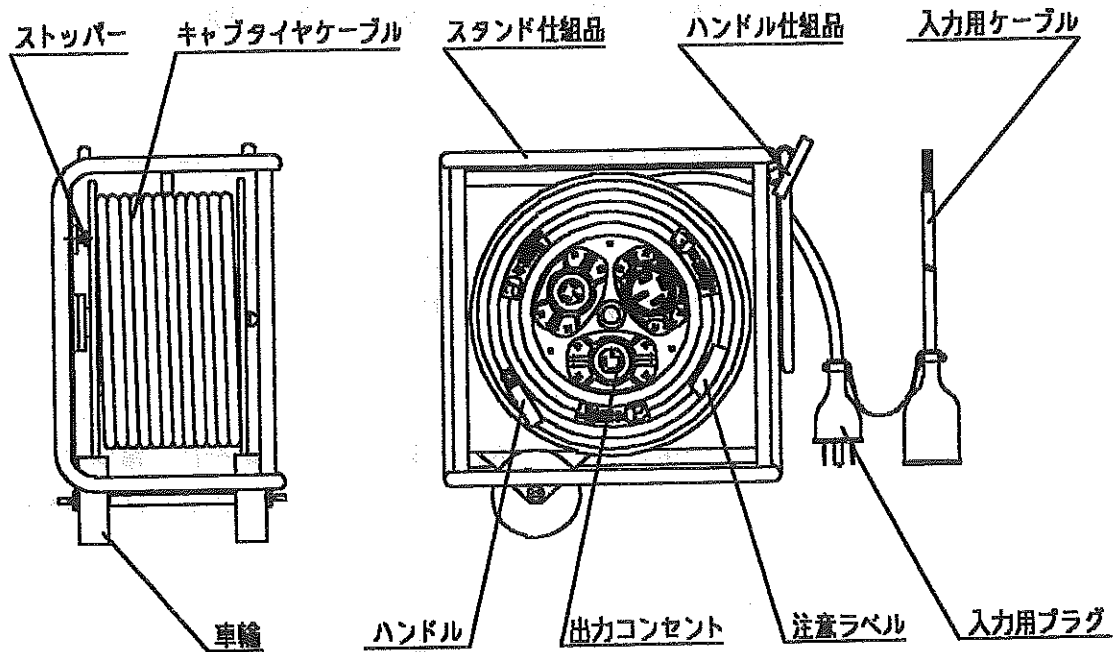
(例) 表-1の「使用可能台数」を参照して下さい。

表-1 使用可能台数

電動機容量	3.7 kW	7.5 kW
使用可能台数	2	1

- ※ この製品の定格容量は、8.6 KVA (250V・20A) ですので、接続する電動機の容量に注意して、容量を越えないようにご使用下さい。

# ○ 各部の名称



## ○ 接続方法

△ この製品を接続する場合は、漏電遮断器が設置された電源を使用して下さい。また、必ず電源のブレーカが“OFF”である事を確認して下さい。電源が通電中に接続作業を行なうと、感電する恐れがあります。

1. この製品を接続する電源のブレーカが“OFF”であることを確認します。
2. ストッパーを緩め、ドラムを開放状態にします。
3. ケーブルは全部引き出して使用して下さい。
- ※ ケーブルを全部引き出し、発熱を防止して下さい。
4. 電源に出力コンセントが付いている場合は、パワーリールの延長ケーブルを使用しないで、プラグを差し込んで接続します。
5. 電源に出力コンセントが付いていない場合は、電源のブレーカ又は端子台へ延長ケーブルのケーブルを直接接続して下さい。
- ※ 3. 7 kWを2台接続する場合は、上記5の方法で接続して下さい。
7. 5 kWを1台接続する場合は、上記4又は5の方法で接続して下さい。
6. 電動機のプラグを、パワーリールの出力コンセントに接続します。
7. 電源のブレーカを“ON”にした後、電動機のスイッチを“ON”にします。
8. 作業が終了した場合は、電源のブレーカを“OFF”にした後、電動機のスイッチを“OFF”にします。
9. 電動機のプラグをパワーリールから抜いた後、パワーリールのプラグを電源から外します。
10. パワーリールのハンドルを右に回しケーブルを完全に巻き取って下さい。
11. ストッパーを締め、ドラムを固定させます。

## ○ 使用後の清掃・搬出

- 使用後は、きれいに清掃してケーブルを巻きとって下さい。
- ベッド・ドラムおよびケーブルに付いた汚れは、固まらないうちに落して下さい。
- ケーブルのプラグやパワーリールの出力コンセントに付いた汚れは、きれいに落して下さい。
- 持ち運びは、ケーブルを完全に巻きとり、ストッパーでドラムを固定してから運んで下さい。

## ○ 保管方法

- パワーリールを保管する場合は、積み重ねをすると効率よく保管できます。
1. 積み重ねて保管する場合は、コンセントが上を向くように横に倒して設置します。
  2. 次に、積み重ねるパワーリールを同様に倒して積み重ねます。（最大4段まで）スタンドの重なりが悪い場合は、90°回転させて下さい。

## ○ 点検

- この製品は、定期的に必ず次の項目を点検して下さい。使用中のトラブルを出来るだけ少なくする為です。
- プラグや端子に汚れや錆など発生していないか？
- ケーブルに磨耗や亀裂など発生していないか？
- 出力コンセントの接続子に汚れや磨耗など発生していないか？



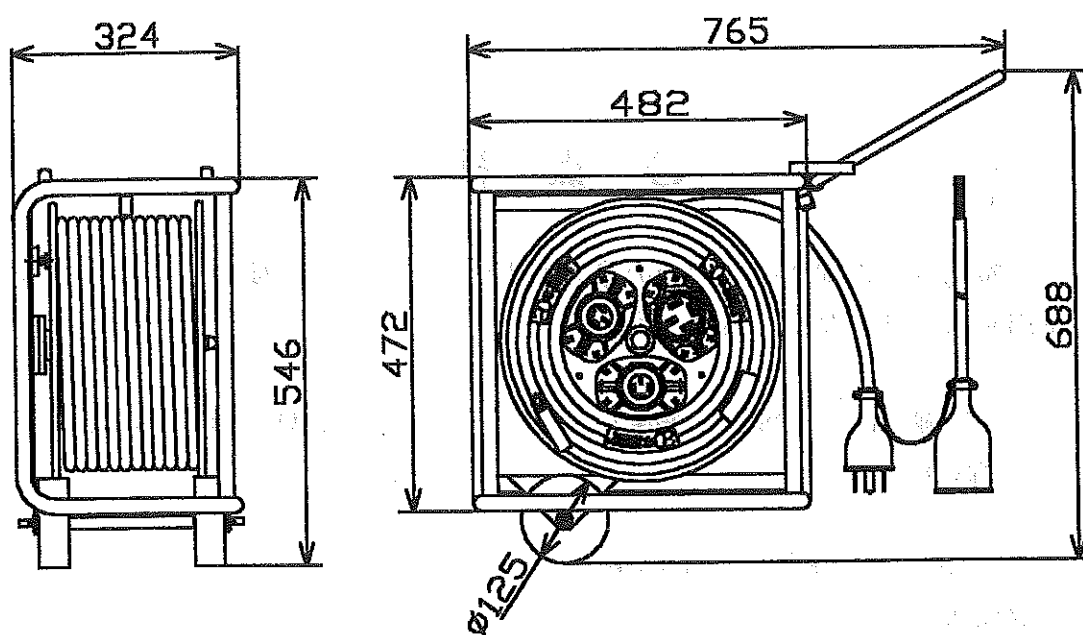
## ○ 故障診断

症状	原因	処置
電動機が運転できない	ケーブルの断線	修理または交換
	プラグ内部の接続不良	接続のやり直し
	プラグとコンセントの接触不良	接続のやり直し

## ○ 仕様

型式	使用ケーブル	定格電圧 (V)	定格電流 (A)	認可番号	出力 コンセント数	質量 (kg)
パワーリールK	2RNCT 8mm <sup>2</sup> ×4 芯 30m	250	20	41-22540	20A 2個 30A 1個	38

## ○ 製品寸法



製造元

**EXEN エクセン株式会社**